

2014年6月26日

株式会社 リクルート ホールディングス

## リクルート、Google「アプリインデックス機能」対応のアプリ提供開始

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄、以下リクルート）は、Googleが提供するモバイルディープリンクの仕組み「アプリインデックス機能」について、日本国内でのローンチパートナーシップに基づき、本機能に対応したアプリの提供を開始いたしました。

### 1. アプリインデックス機能の概要

アプリインデックス機能は、Google検索の結果画面で表示されたコンテンツを、直接アプリで閲覧できる機能です。たとえば、『ホットペッパーグルメ』のアプリをインストールしているユーザーがスマートフォンでレストランを検索すると、アプリインデックス機能により、スマートフォンでのGoogle検索結果を直接『ホットペッパーグルメ』のアプリで開くことができるようになります。

▼アプリインデックス機能の詳細はこちら  
<https://developers.google.com/app-indexing/>

### 2. 本件の目的

リクルートはこれまで、AndroidOS、iOSなどで400超のアプリをリリースしており、ダウンロードの延べ数は7000万を超える規模となっております。

今回、リクルートはモバイルディープリンクの仕組みを積極採用することで、スマートフォンのユーザーに対するアプリ資産の再活性化を図るため、Googleとアプリインデックス機能における国内ローンチパートナーシップを結ぶに至りました。

▼ローンチ段階での対応アプリ

- ・『ホットペッパーグルメ』
- ・『タウンワーク』

その他の主要サービスのアプリも随時対応を進めていく予定です。

### 3. Google I/O 2014での発表について

アプリインデックス機能は米Googleが毎年開催する世界最大級の開発者向けイベント、Google I/O 2014にて、本日（日本時間26日）日本語対応が発表され、リクルートは同機能を搭載する日本のローンチパートナーの1社として紹介されました。

リクルートホールディングスではこれからも、働く、学ぶ、住む、結婚、育児、旅、車、趣味や暮らし情報など、さまざまな場面でユーザーが新しい発見・機会創出できるサービスを提供し、一人ひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】  
<https://www.recruit.jp/support/form/>